

# なりた

成田青少年育成委員会広報 vol.55

発行日◆2026年（令和8年）3月

発行者◆成田青少年育成委員会

会長 菊池 まどか

### ◆目次◆

- P1…令和7年度 活動報告、ミニ講演会、委員研修
- P2-3…親子防災ウォークラリー、早朝スケート教室
- P4…ひがした村まつり、プラザなりにしまつり、こどもフェスティバル、あそび市、はっぴいフェスティバル、エニシングOK、編集後記

## 令和7年度 活動報告

- 4/20 みんなの成田フェスタ（コミュニティふらっと成田）
- 5/22 育成委員会定期総会（コミュニティふらっと成田）
- 6/7・10/25・3/14 地域一斉パトロール
- 6/12 ミニ講演会「夏休み前に聞いておきたい防犯対策と闇バイト」（コミュニティふらっと成田）
- 6/15 ひがした村まつり（東田小学校庭・体育館 620名）
- 7/20 プラザなりにしまつり  
（子ども子育てプラザ成田西 358名）
- 7/23～8/31 夏休み地域環境浄化パトロール（成田地域）
- 9/11 夏休みパトロール報告会（コミュニティふらっと成田）
- 9/18 委員研修／講演会「インターネットの安心安全な使い方」（コミュニティふらっと成田 20名）
- 9/28 子どもフェスティバル（阿佐谷地域区民センター）
- 10/11 あそび市（松溪中学校・1228名）
- 10/19 はっぴいフェスティバル（杉並第二小 760名）
- 11/3 秋の親子防災ウォークラリー  
（善福寺川緑地センター広場 139名）
- 12/20 エニシングOK東田祭（東田中体育館 250名）
- 12/21 二校合同早朝スケート教室  
（神宮外苑アイススケート場 106名）
- 2026 2/7 おたのしみ市（荻窪児童館）
- 常任委員会 10回
- 広報紙「なりた」 2回発行

## 6/12（木）ミニ講演会

### 「夏休み前に聞いておきたい防犯対策と闇バイト」



子ども達が楽しみにしている夏休みを、安全に過ごせるように今年も杉並警察署の方々に来ていただき、お話を伺いました。

自分のスマホを持つ年齢が年々低くなり、家庭内でルールを作り正しい使い方を話し合う事が大切です。好きなゲームにのめり込み、バージョンアップの為に課金を重ね親のお金に手を出してしまったり、高額バイト・ホワイト案件の言葉につられて闇バイトに繋がってしまうこともあります。身分証や写真を送らせて個人情報に盾を脅しが入ってきます。

闇バイトは犯罪です。必ず捕えられ、出したお金は決して戻りません。気が付いた時に親や警察に相談しましょう。



## 委員研修 講演会 「インターネットの安心安全な使い方」9/18(木) コミュニティふらっと成田



総務省e-ネットキャラバンから講師の春園先生をお招きして「インターネットの安心安全な使い方」大人向けの講演をしていただきました。

「ネット依存は、なって当たり前の中です。ゲームやYouTube、ネットショッピング等、大人だってやめられないでしょう」先生のその言葉に、大きくうなずくところから始まりました。

ネット依存、ゲームの高額課金、詐欺、なりすまし、はじめ、SNSでのトラブル等、ネットの危険性とトラブルに

巻き込まれないための対策を、プロジェクターも併用してわかりやすく解説していただきました。そして家庭でのルール作りについて、子ども自身にルールを考えさせる、押しつけはダメ、家族で話し合いができる環境が大切、ただし、深刻な場合は専門家や警察に相談をとのことで、今回出席していただいた近隣小中学校の保護者の方々には特に役立つ内容だったのではないのでしょうか。最後にグループでネットトラブルについて情報交換を行い、閉会となりました。



# 2025秋の親子防災ウォークラリー

11月3日(月・祝)

善福寺川緑地センター広場

杉並第二小 西田小 東田小

当日は秋晴れの行楽日和になりましたが、残念な事に早めのインフルエンザの猛威に会い欠席者が増えてしまいました。センター広場に作った14種類の防災コーナーを回り、実際に体験したりクイズに答えたりして楽しみながら防災の知識を学べるように

と皆で考えました。繰り返し体験することで自然と身についてくる事もわかりました。最後に配られた参加賞は、善福寺川緑地サービスセンター・防災課・山崎パンからもご協力いただきました。



本部 救護

スタート & ゴール地点

良く晴れた秋の朝 開会式

⑨おまけの〇×クイズ



⑩防災トイレ



- ①防災パーゴラ (展示)
- ②起振車体験
- ③赤い布通り抜け
- ④防災ダック
- ⑤初期消火訓練
- ⑥防災かまど (バッククッキングデモンストレーション)
- ⑦高校生の防災クイズ
- ⑧防災紙芝居
- ⑨おまけの〇×クイズ
- ⑩防災トイレ
- ⑪毛布の担架でけが人を運ぶ
- ⑫1日に必要な水を運ぶ
- ⑬車椅子を押してみよう
- ⑭私の防災タイムライン

①防災パーゴラ (展示)



まさかの際に役立つ 防災グッズの展示

②起振車体験



④防災ダック



⑤初期消火訓練



⑦高校生の防災クイズ



⑪毛布の担架でけが人を運ぶ



⑥防災かまど (バッククッキングデモンストレーション)



③赤い布通り抜け



⑧防災紙芝居



⑫1日に必要な水を運ぶ



⑬車椅子を押してみよう



⑭私の防災タイムライン

# 早朝スケート教室

12月21日(日)

杉並第二小 東田小 合同 106名

神宮外苑アイススケート場

今年も杉並第二小と東田小の二校合同で実施しました。

まず始めにスケート靴に履き替えるのですが、子ども達にとってスケート靴を履くことはとても難しく、更に底の尖った靴はリンクでは思うように歩けません。慣れない硬い靴で足は痛いし、転べばお尻が痛く、膝やお尻も冷たくなってきます。それでも、杉並スケート連盟の方々にご指導いただくうちに徐々に滑れるようになっていき「痛い」「冷たい」なんて思うよりスケートが楽しくなってきます。そして、ほとんどの子ども達が滑れるようになるのです。あっという間に時間が経ち「もう終わり?」「また来年も来る!」と来年のスケート教室を楽しみにしています。是非ともまた参加してくださいね。今回、大勢の子ども達の引率をしてくださいました保護者の皆様、本当にありがとうございました。



↑スケート靴、履くのは一苦労でも履いてしまえば心はもうリンク上



←つかまり立ちからの…



←終わる頃にはもう、スイスイ ↓



←なんとか2本足歩行



↑スケート終了後に講師の方々にごあいさつ

↓無事に戻って阿佐ヶ谷駅に集合ですが106名の大迫力



## 6/15 (日) 地域交流会 ひがした村まつり

東田小学校校庭・体育館

朝から雨が降ったり止んだりだったので、外での開催が危ぶまれましたが思いきって傘を差しながらの外開催に踏み切りました。途中から雨も止み、芝生の校庭で思い切り神輿を担ぎました。お囃子の音色に神輿のワッショイがお祭りらしさを



をかもし出していました。

工作や縁日コーナー等々、地域の方々と小学生親子の交流になりました。成田青少年育成委員会は縁日コーナーの輪投げを担当しました。



## 7/20 (日) プラザなりにしまつり

子ども・子育てプラザ成田西

乳幼児親子を対象にしたおまつりで、夏の開催は初めてでした。

暑さ対策で朝9:00からの開始となりましたが、たくさんの親子が来館してくれました。ゲームをしたり、一緒に歌ったり、絵本の読み聞かせを楽しみました。お客さんの熱気で夏の暑さも薄れるほどでした。成田青少年育成委員会は出入口の靴場を担当しました。



## 9/28 (日) 子どもフェスティバル

阿佐ヶ谷地域区民センター

まだまだ暑い夏の日差しの中、子どもフェスティバルは盛大に開催されました。

成田青少年育成委員会は2階レクリエーション室で手作り大型絵本の読み聞かせをしました。



1冊目は「バムとケロのそらのたび」：バムのおじいちゃん誕生日に手作りヒコーキに乗って遊びに行くのです。2人の大冒険が待っています。無事に到着出来るでしょうか？

2冊目は「コンビニエンス ドロンパ」：おとわ山のイロハもみじの木の下で、キツネだんながコンビニエンスストアを開きました。真夜中の開店なので…さあどんなお客さん達がやってくるのでしょうか？

## 10/11 (土) あそび市

松溪中学校

成田青少年委員会は毎年受付を担当します。今回は雨に降られ、テントの屋根も受付に並ぶ子ども達も濡れてしまいました。防



犯対策で、一部厳しくなる入場になりましたが、安心して楽しめる事が一番です。荒天にもかかわらず、たくさんの親子が来てくれました。迎える中学生も各コーナーを賑やかに盛り上げてくれました。最後は吹奏楽部の演奏で閉会となりました。

## 10/19 (日) はっぴいフェスティバル

杉並第二小学校・体育館

子ども達が考えたゲーム屋さんや小物屋さん等や、地域の方々が考えたくじ引きや食べ物等のお店で体育館は大賑わいとなりました。人気のコーナーにはお客さんの列があちこちにできて、お店屋さんは大忙しです。



ウインドバンドは最後を飾る素晴らしい演奏を届けてくれました。成田青少年育成委員会の担当は受付と道路の保安です。斜め横断をしないように声掛けをしたり、車に徐行運転をお願いし、安全確保に重点を置きました。



## 12/20 (日) エニシングOK 東田祭

東田中学校

試行錯誤した上で中学生実行委員が立ち上がり、自分たちができる事や、やってみたい事を実行しようと話し合いを重ねてきました。小学校や関係団体にも声掛けをし、



忙しいながらも行動に移せたので大きな行事となりました。小・中学生が協力してコーナーを持ったり、舞台出演もして楽しく盛り上げました。成田青少年育成委員会は、食べ物コーナーのポップコーンと防災食を作り協力しました。

